



**JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2**  
**JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2**  
**JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2**

Monday 18 November 2002 (morning)  
Lundi 18 novembre 2002 (matin)  
Lunes 18 de noviembre de 2002 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

---

**INSTRUCTIONS TO CANDIDATES**

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works, will not score high marks.

**INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS**

- Ne pas ouvrir cette épreuve avant d'y être autorisé.
- Traiter un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2<sup>e</sup> partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie n'obtiendront pas une note élevée.

**INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS**

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した部門（第三部門）の中から、少なくとも二つの作品に言及しなさい。なお、第三部門の作品に加えて、同じジャンルの第二部門やその他の作品を扱ってもよいが、あくまでも第三部門の作品を主にしてエッセイを書くこと。（第二部門：精読の部門、第三部門：ジャンル別の部門）

### 1. 物語・小説

- (a) あなたの読んだ作品において、作者は読者にどのように語りかけているでしょうか。たとえば伝統的な語り方で、読者に打ち明け話をするような型もありますし、読者に推理や想像を任せるような型もあります。語り方の異なる作品をあげ、語り方の工夫とその効果について、あなたの考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの読んだ作品の冒頭の部分が、作品全体のイメージをどのように左右し、決定しているかについて比較し論じなさい。

### 2. 随筆・評論

- (a) あなたの読んだ作品の中で、自然、道徳、生と死のテーマから一つを選び、それが作品の中でどのように取り扱われているか、比較し論じなさい。

あるいは

- (b) 多くの文学作品には、「人生はいかに生きるべきか」ということが示されている、という意見があります。この意見について、あなたの読んだ作品から例をあげて、論じなさい。

### 3. 詩歌

- (a) 小説が合理的で原因結果が明確に対応する記述を特徴とするのに対し、詩歌は音楽を理想とするという考えがあります。この考えについて、二人以上の詩人の作品から例をあげ、論じなさい。

あるいは

- (b) 詩歌の作品においては、日常的なものが非日常的で特殊なものに変わっていくことがあるという考え方があります。あなたの読んだ作品から例をあげて、この考え方についての意見を述べなさい。

### 4. 戯曲

- (a) 劇のクライマックスでは、主要人物の運命が決まり、すべての関係が明らかになります。あなたの読んだ作品のクライマックスとその効果について、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 日本の演劇では、女性が主導権を握ることが多いという意見があります。あなたの読んだ戯曲における女性の役割に関して、考えるところを述べなさい。

5. 一般的設問

- (a) 文学作品の大切な役割は、読者に道徳や人生に対するものの見方を教えることであるという考え方があります。この考え方について、あなたの意見を述べなさい。
- (b) 愛は人間の持つ感情の中で、最も根源的かつ普遍的なもので、文学作品の中で様々な形で扱われています。あなたの読んだ作品から例をあげ、作者が愛のどのような面をとらえ、問題としているか、またそれがどのような効果を与えているかについて論じなさい。
- (c) 作品の中で、社会的な問題を扱うことが最も重要であると考えている作家もいます。あなたの読んだ作品の作者たちは社会的な問題をどのように扱い、どのように考えているのでしょうか。二つ以上の作品をあげて比較し、論じなさい。
- (d) あなたの読んだ作品における「青春と老い」、「生と死」、「愛と孤独」について、一つを選び、論じなさい。
-